

「学校の先生 ー中国書画にみる教育者の姿」 会期：7月3日(金)~8月23日(日)

清代後半に生まれた李瑞清や齊白石、潘天寿、朱屺瞻らは書画篆刻などの分野において自らの研究を深めるとともに、書文化を「教育」として指導することにも力を尽くしました。本展覧会では作家であるとともに教育者という立場で文化を守り生涯をかけた人たちの作品を紹介します。

ごしょうせき 呉昌碩 (1844~1927)		詩書画篆刻に通じる四絶と称され、「中国最後の文人」として有名。 本展に出品中の作家(教育者)たちの巨星であり、文化人の理想の姿として存在した。					
作品タイトル	制作年	材質・技法	員数	内寸タテ	ヨコ	外寸タテ	ヨコ
0 牡丹図軸	中華民国11年(1922)	紙本墨書・墨画着色	1幅	156	× 49	245	× 69.5

りずいせい 李瑞清 (1867~1920)		中国近代書道教育の先駆け的人物。1906年両江師範学堂の校長となる。「嚼得菜根、百事可做」という名言を引用し、これを教育理念として志強く教育改革を牽引した。					
作品タイトル	制作年	材質・技法	員数	内寸タテ	ヨコ	外寸タテ	ヨコ
1 松梅図軸	中華民国20世紀	紙本墨画墨書	1幅	69	× 33	161	× 47
2 隸書五言聯	中華民国20世紀	紙本墨書	2幅	148	× 38	230	× 47.0 × 2
3 流沙墜簡臨書軸	中華民国20世紀	紙本墨書	1幅	146	× 39	213	× 53

せいはいくせき 齊白石 (1863~1957)		1918年創立「北京美術学校」の後身である北京芸術専門学校の教授として教壇に立つ。 北京芸術専門学校の流れは、現在(院系調整後)「中央美术学院」として受け継がれている。					
作品タイトル	制作年	材質・技法	員数	内寸タテ	ヨコ	外寸タテ	ヨコ
4 蝦蟹図軸	中華民国20世紀	紙本墨画	1幅	134	× 33	198.5	× 46.3
5 蝦図軸	中華民国20世紀	紙本墨画	1幅	100	× 34	183	× 47
6 老梅図軸	中華民国34年(1945)	紙本墨書・墨画着色	1幅	97	× 34	180.5	× 49.5
7 葉鷄頭図軸	中華人民共和国(1951年)	紙本墨書・墨画着色	1幅	95	× 35	206.5	× 50
8 蔬菜図軸	中華民国17年(1928)	紙本墨書墨画	1幅	134	× 34	210	× 47
9 葡萄図軸	中華民国20世紀	紙本墨書・墨画淡彩	1幅	104	× 34	219	× 49
10 花卉図軸	中華民国35年(1946)	紙本墨書・墨画着色	1幅	67.5	× 43	156.5	× 55.7
11 雛鷄図軸	中華民国20世紀	紙本墨画	1幅	65.5	× 32	161	× 46.5
12 蟹図軸	中華民国36年(1947)	紙本墨画	1幅	31	× 38.5	129	× 51.5
13 蟹図軸	中華民国20世紀	紙本墨画	1幅	40	× 33	134	× 48
14 花虫図軸	中華民国20世紀	紙本墨書・墨画着色	1幅	32	× 26.7	134	× 34
15 朝顔図軸	中華民国20世紀	紙本墨書・墨画着色	1幅	96	× 33	182	× 50.5
16 瓢箪図軸	中華民国20世紀	紙本墨画	1幅	69	× 33	139	× 45
17 瓢箪図軸	中華民国20世紀	紙本墨書墨画	1幅	102	× 34	179	× 47
18 柿図軸	中華民国20世紀	紙本墨書・墨画着色	1幅	66	× 33	151.5	× 44.5
19 藤花蜂図軸	中華民国20世紀	紙本墨書・墨画着色	1幅	32.5	× 33	122	× 48
20 葡萄図摺扇軸	中華民国20世紀	紙本墨書・墨画着色	1幅	23	× 50	133	× 57.5
21 梅花筍図扇面	中華民国23年(1934)	紙本墨書・墨画着色	1面	24	× 52	38	× 74
22 海老図扇面	中華民国24年(1935)	紙本墨書・墨画着色	1面	25	× 54	38	× 73
23 菊花図	中華人民共和国(1957年)	紙本墨書・墨画着色	1面	21	× 25	50	× 58

りょうぶんえん 凌文淵 (1876 ~1944)		両江師範学堂卒業し政治の道へ。政界を離れた後、北京芸術専門学校の教授となった。 齊白石とも交流があり、北京を代表する「京師四大画家」のひとり。					
作品タイトル	制作年	材質・技法	員数	内寸タテ	ヨコ	外寸タテ	ヨコ
24 花卉図扇面軸	清時代 光緒23年(1897)	紙本墨書・墨画着色	1幅	20	× 55	130	× 64
25 菊花図軸	清時代 19世紀	紙本墨書・墨画着色	1幅	180	× 48	263	× 62

